

2014 年は天体写真の年 ～もう2014年終わっちゃうじゃん編～

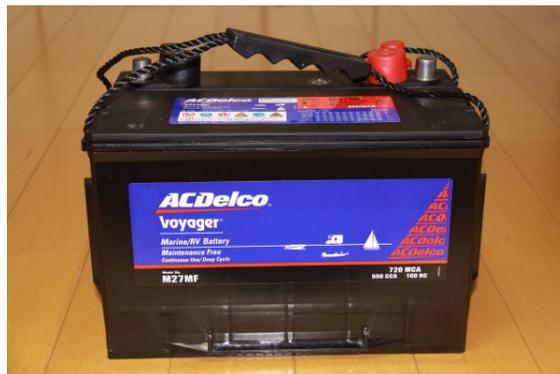
田中直樹

VSD100F3.8 を入手した事から、本格的な天体写真チャレンジを始めようと言うところから始まったこの企画。殆ど天体写真が出てきませんでしたが、残念ながら今回で終了となります。

だって、もう2014年終わっちゃうし。

と言う訳で、フィナーレに相応しく(?)、これまでの遠征撮影でもっとも頭を抱えていた問題をとりあえず解決しました。その成果は来年をお楽しみに(おい)。

■電力問題



天体撮影ではお馴染みの(?)ディープサイクルバッテリーを導入しました。これまでは20Ahのポータブル電源を使っていましたが、流石に冷却CCDカメラ・パソコン・赤道儀諸々を動かすには力不足感がありました。さらに、後述のレンズヒーターまで付けると、間違いなく電力不足になりますので、思い切って投入しました。今度は105Ahの容量がありますから、問題は無いでしょう。

・・・が、これがまた重い(約25kg)。峰山観測所まで持って行くのが大変そうだな・・・。

■結露問題

山へ観測へ行くと、間違いなく起こる事。「レンズの結露」
解決するにはやっぱりこれしかなさそうです。



おなじみレンズヒーター。撮影時の電気バカ食いの代表格。
最近はこのレンズヒーターもUSB電源のものとかもあるようで、意外と選択肢が増えているような気がします。問題があるとすれば、唯でさえコードだらけの機材に、またつなげなきゃならない配線が増えたことでしょうか。